

## 子育て支援に関するアンケート調査 ～調査の趣旨とご協力のお願い～

### 【ご協力のお願い】

皆さまには、日頃より市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

本市では、親子が豊かに育ち合い、子どもを生み育てることに夢や希望が持てるまちをめざして、さまざまな子育て支援に関する取り組みを進めています。

この度、新たに平成24年8月に「子ども・子育て関連3法」が可決・成立し、公布されました。この3法に基づき、新たな子ども・子育て支援の制度（次頁参照）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとされています（平成27年度にスタートする予定）。

本市においても、この法律にもとづく「子ども・子育て支援事業計画」を策定するにあたり、「幼児教育・保育・地域の子育て支援」の「今後の利用希望」を把握するため、子どもの保護者を対象として、「アンケート調査」を実施させていただきます。なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

この調査にご協力いただく方は、市内にお住まいの就学前の子どものいらっしゃるご家庭の中から、無作為に選ばせていただいた方です。

お答えは、すべて無記名で統計的に処理しますので、個人が特定されたり、他の目的に使用することはございません。

ご多忙のこととは存じますが、趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

平成25年●月

芦屋市長 山中 健

- ・ご回答は、できるかぎりご本人にお願いしますが、ご家族の方や一緒にお住まいの方にもご協力いただきますようお願いいたします。
- ・調査票の頁数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終頁までご回答くださいますようよろしくお願いいたします。
- ・番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- ・ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、  
●月●日（●）までにご返送ください。（切手は不要です。）
- ・調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

【お問い合わせ】 芦屋市こども・健康部こども政策課 電話：38-2180 FAX：38-2190

## 新たな子ども・子育て支援の制度（子ども・子育て支援新制度）の目的

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

## 用語の定義

- 幼稚園** : 学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- 保育所（園）** : 児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- 認定こども園** : 幼稚園と保育所（園）の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- 子育て** : 教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 教育** : 問14までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています
- 保育** : 幼児の心身の正常な発育を目的として、幼稚園・保育所・託児所などで行われる養護を含んだ教育作用として用いています

## お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区（小学校区）として当てはまる答えの番号1つに をつけてください。

1. 山手小学校区（劔谷，奥山，奥池町，奥池南町，山手町，山芦屋町，東芦屋町，西山町，三条町，大原町，船戸町，松ノ内町，月若町，西芦屋町，三条南町，上宮川町，業平町，前田町，清水町）
2. 岩園小学校区（六麓荘町，岩園町，翠ヶ丘町，親王塚町，楠町）
3. 朝日ヶ丘小学校区（朝日ヶ丘町，東山町）
4. 精道小学校区（茶屋之町，大榭町，公光町，川西町，津知町，竹園町，精道町，浜芦屋町，平田北町，伊勢町，松浜町，平田町）
5. 宮川小学校区（打出小槌町，宮塚町，若宮町，宮川町，浜町，西藏町，呉川町）
6. 打出浜小学校区（春日町，打出町，南宮町，大東町）
7. 潮見小学校区（若葉町，緑町，潮見町，陽光町，海洋町，南浜町，涼風町）
8. 浜風小学校区（新浜町，浜風町，高浜町）

## 封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。（ \_\_\_\_ に数字でご記入ください。）

平成 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を \_\_\_\_ に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は，末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数 \_\_\_\_ 人 末子の生年月月 平成 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 母親                                  2. 父親                                  3. その他(                                  )

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 配偶者がいる                                  2. 配偶者はいない

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 父母ともに                                  2. 主に母親                                  3. 主に父親                                  4. 主に祖父母                                  5. その他(                                  )

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんから見た関係で当てはまる番号すべてに をつけてください。

- |          |           |           |           |
|----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親     | 3. 父親     | 4. 祖父母    |
| 5. 幼稚園   | 6. 保育所(園) | 7. 認定こども園 | 8. その他( ) |

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境すべてに をつけてください。

- |           |           |        |           |
|-----------|-----------|--------|-----------|
| 1. 家庭     | 2. 地域     | 3. 幼稚園 | 4. 保育所(園) |
| 5. 認定こども園 | 6. その他( ) |        |           |

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

- |                                    |           |
|------------------------------------|-----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              | } 【問9-1へ】 |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |           |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          | } 【問9-2へ】 |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |           |
| 5. いずれもない ---▶ 【問10へ】              |           |

問9-1 問9で「1.」または「2.」に をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに をつけてください。

- |                                                     |          |
|-----------------------------------------------------|----------|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる | } 【問10へ】 |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である                           |          |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                    |          |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                      |          |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある                 |          |
| 6. その他( )                                           |          |

問9-2 問9で「3.」または「4.」に をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに をつけてください。

- |                                                   |
|---------------------------------------------------|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である                           |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                    |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                    |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある               |
| 6. その他( )                                         |

問10 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

- |                        |
|------------------------|
| 1. いる/ある ---▶ 【問10-1へ】 |
| 2. ない -----▶ 【問11へ】    |

問 10 - 1 問 10 で「1.いる / ある」に をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人
3. 近所の人	4. 子育て支援施設（児童館等）・NPO
5. 保健所・保健センター	6. 保育士
7. 幼稚園教諭	8. 民生委員・児童委員
9. かかりつけの医師	10. 自治体の子育て関連担当窓口
11. その他（	）

問 11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

**宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。**

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業，家族従事者含む）をうかがいます。

（1）母親【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号 1 つに をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	【(1)-1へ】
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	【(2)へ】
6. これまで就労したことがない	

（1）- 1 （1）で「1.～4.」（就労している）に つけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」，1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。  
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（に数字でご記入ください。）

1週当たり <u>    </u> 日	1日当たり <u>    </u> 時間
---------------------	----------------------

（1）- 2 （1）で「1.～4.」（就労している）に つけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。  
時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください。（に数字でご記入ください。）

家を出る時間 <u>    </u> 時	帰宅時間 <u>    </u> 時
----------------------	--------------------

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない	【(2)-1へ】
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、 育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、 育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	【問14へ】
6. これまで就労したことがない	

(2) - 1 (2)で「1.~4.」（就労している）に をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（ \_\_\_\_ に数字でご記入ください。）

1週当たり ____日	1日当たり ____時間
-------------	--------------

(2) - 2 (2)で「1.~4.」（就労している）に をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください（ \_\_\_\_ に数字でご記入ください。）。

家を出る時間 ____時	帰宅時間 ____時
--------------	------------

問13 問12の(1)または(2)で「3.4.」（パート・アルバイト等で就労している）に をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。  
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問 14 問 12 の ( 1 ) または ( 2 ) で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 15 へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ 1 つに をつけ、該当する \_\_\_ には数字をご記入ください。

( 1 ) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない) 2. 1 年より先、一番下の子どもが ___ 歳になったところに就労したい 3. すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい →希望する就労形態	<table border="1"> <tr> <td>ア. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)</td> </tr> <tr> <td>イ. パートタイム, アルバイト等 (「ア」以外)</td> </tr> <tr> <td>→ 1 週当たり ___ 日 1 日当たり ___ 時間</td> </tr> </table>	ア. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)	イ. パートタイム, アルバイト等 (「ア」以外)	→ 1 週当たり ___ 日 1 日当たり ___ 時間
ア. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)				
イ. パートタイム, アルバイト等 (「ア」以外)				
→ 1 週当たり ___ 日 1 日当たり ___ 時間				

( 2 ) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない) 2. 1 年より先、一番下の子どもが ___ 歳になったところに就労したい 3. すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい →希望する就労形態	<table border="1"> <tr> <td>ア. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)</td> </tr> <tr> <td>イ. パートタイム, アルバイト等 (「ア」以外)</td> </tr> <tr> <td>→ 1 週当たり ___ 日 1 日当たり ___ 時間</td> </tr> </table>	ア. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)	イ. パートタイム, アルバイト等 (「ア」以外)	→ 1 週当たり ___ 日 1 日当たり ___ 時間
ア. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)				
イ. パートタイム, アルバイト等 (「ア」以外)				
→ 1 週当たり ___ 日 1 日当たり ___ 時間				

**宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。**

ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所 (園) など、問 15-1 に示した事業が含まれます。

問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所 (園) などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号 1 つに をつけてください。

1. 利用している	---	▶	【問 15 1 へ】
2. 利用していない	---	▶	【問 15 6 へ】

問 15 - 1 問 15 - 1 ~ 問 15 - 5 は、問 15 で「1.利用している」に をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに をつけてください。また、そのうち最も利用している事業をご記入ください。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用) 2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) 3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの) 4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) 5. 家庭的保育 (保育者の家庭等で子どもを保育する事業) 6. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設) 7. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設) 8. その他の認可外の保育施設 9. ベビーシッター (居宅訪問型保育: 保育者が子どもの家庭で保育する事業) 10. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業) 11. その他 ( )	最も利用 している 事業	
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------	--

問 15 - 2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1 週当たり何日、1 日当たり何時間（何時から何時まで）かを、      に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず（例）0 9 時～1 8 時のように 2 4 時間制でご記入ください。  
また、幼稚園の預かり保育を利用している人は預かり保育だけの利用状況をご記入ください。

（1）現在

1 週当たり <u>      </u> 日	1 日当たり <u>      </u> 時間（ <u>      </u> 時～ <u>      </u> 時）
※うち、幼稚園の預かり保育の利用	
1 週当たり <u>      </u> 日	1 日当たり <u>      </u> 時間（ <u>      </u> 時～ <u>      </u> 時）

（2）希望

1 週当たり <u>      </u> 日	1 日当たり <u>      </u> 時間（ <u>      </u> 時～ <u>      </u> 時）
------------------------	------------------------------------------------------------

問 15 - 3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。  
「1.」「2.」のいずれかに       をつけてください。

1. 芦屋市内	2. 芦屋市外
---------	---------

問 15 - 4 現在、利用している教育・保育事業の実施場所へ通園する主な手段についてお伺いします。  
主な通園手段を1つ選んで       をつけてください。

1. 徒歩	2. 自転車
3. 自家用車	4. 通園バス
5. 路線バス	6. 電車
7. その他（ <u>      </u> ）	

問 15 - 5 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。  
主な理由として当てはまる番号すべてに       をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（ <u>      </u> ）

問 15 - 6 問 15 で「2. 利用していない」に       をつけた方にうかがいます。  
利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに       をつけてください。

1. （子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため（ <u>      </u> 歳くらいになったら利用しようと考えている）
9. その他（ <u>      </u> ）



問 16 すべての方にうかがいます。現在，利用している，利用していないにかかわらず，宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として，「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに をつけてください。なお，これらの事業の利用には，一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合，世帯収入に応じた利用料が設定されています（利用料については別紙参照）。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの）
6. 家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが，自治体が認証・認定した施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. ベビーシッター（居宅訪問型保育：保育者が子どもの家庭で保育する事業）
11. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
12. その他（ ）

問 16 - 1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに をつけてください。

- |         |         |
|---------|---------|
| 1. 芦屋市内 | 2. 芦屋市外 |
|---------|---------|

問 17 今後，新たに幼稚園や保育所（園）等の保育施設等を選ぶことを想定した場合，重視することはどのようなことですか。当てはまるものを3つまで選んで をつけてください。

- |                                |                         |
|--------------------------------|-------------------------|
| 1. 通園距離や立地条件                   | 2. 保育(教育)方針及びその内容       |
| 3. 保育に伴うサービス（預かり時間・バス送迎・課外教室等） | 5. 園内で調理する手作りの給食の提供     |
| 4. 施設・設備                       | 7. 家族や知り合いが通っている（通っていた） |
| 6. 保育料・その他経費                   | 9. 公立                   |
| 8. 近所や知人の評判                    | 11. 幼稚園・保育所（園）の認可があること  |
| 10. 私立                         | 12. その他（ ）              |

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 18 宛名のお子さんは、現在、子育てセンターで実施している、つどいのひろば「むくむく」「ぷくぷく」「もこもこ」を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を に数字でご記入ください。

1. つどいのひろば「むくむく」  
 1 週当たり \_\_\_\_回      もしくは      1 ヶ月当たり \_\_\_\_回程度

2. つどいのひろば「ぷくぷく」「もこもこ」  
 1 週当たり \_\_\_\_回      もしくは      1 ヶ月当たり \_\_\_\_回程度

3. 利用していない

問 19 問 18 のようなつどいのひろばについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに をつけて、おおよその利用回数（頻度）を に数字でご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい  
 1 週当たり \_\_\_\_回      もしくは      1 ヶ月当たり \_\_\_\_回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい  
 1 週当たり 更に \_\_\_\_回      もしくは      1 ヶ月当たり 更に \_\_\_\_回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 20 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。 ~ の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①児童センター（上宮川文化センター内）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②子育てセンター	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③図書館	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④市民センター・公民館	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤青少年センター・体育館	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥浜風の家	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦あい・あいるーむ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧なかよしひろば（子育てセンター）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑨園庭開放（保育所・園）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑩未就園児対象遊びの場（幼稚園）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑪子育てガイドブック「あいあい」	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑫各施設のホームページ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 21 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 09時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

保育・教育事業とは、幼稚園、保育所（園）、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

- |                 |            |
|-----------------|------------|
| 1. 利用する必要はない    | } 利用したい時間帯 |
| 2. ほぼ毎週利用したい    |            |
| 3. 月に1～2回は利用したい |            |
- \_\_\_\_\_時から \_\_\_\_\_時

(2) 日曜・祝日

- |                 |            |
|-----------------|------------|
| 1. 利用する必要はない    | } 利用したい時間帯 |
| 2. ほぼ毎週利用したい    |            |
| 3. 月に1～2回は利用したい |            |
- \_\_\_\_\_時から \_\_\_\_\_時まで

問 21 - 1 問 21 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に1～2回は利用したい」に をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてにをつけてください。

- |                    |                            |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため     | 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため                  |
| 5. その他 ( _____ )   |                            |

問 22 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 09時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- |                     |            |
|---------------------|------------|
| 1. 利用する必要はない        | } 利用したい時間帯 |
| 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい |            |
| 3. 休みの期間中、週に数日利用したい |            |
- \_\_\_\_\_時から \_\_\_\_\_時まで

問 22 - 1 問 22 で、「3. 週に数日利用したい」に をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてにをつけてください。

- |                      |                       |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため       | 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため             |
| 5. その他 ( _____ )     |                       |

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。  
(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 23 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 15 で 1 に つけた方)にうかがいます。利用していらない方は、問 23 にお進みください。  
この 1 年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった ---▶ 【問 23 - 1 へ】                      2. なかった ---▶ 【問 24 へ】

問 23-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに をつけ、それぞれの日数も数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください。)

1 年間の対処方法	日数
ア 父親が休んだ	日
イ 母親が休んだ	日
ウ (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	日
エ 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	日
オ 病児・病後児の保育を利用した	日
カ ベビーシッターを利用した	日
キ ファミリー・サポート・センターを利用した	日
ク 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日
ケ その他( )	日

「キ.ファミリー・サポート・センター」には、「病児・緊急対応強化事業」による利用も含まれます。

【問 23-5 へ】

問 23 - 2 問 23 - 1 で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに をつけ、日数についても に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい \_\_\_\_\_日---▶ 【問 23 - 3 へ】  
2. 利用したいとは思わない ---▶ 【問 23 - 4 へ】

問 23 - 3 問 23 - 2 で「1.できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 他の施設(例：幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業  
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業  
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例：ファミリー・サポート・センター等)  
4. その他( )

問 23 - 4 問 23 - 2 で「利用したいとは思わない」に をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安      2. 地域の事業の質に不安がある  
3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない  
4. 利用料がかかる・高い                              5. 利用料がわからない  
6. 親が仕事を休んで対応する                        7. その他( )

問 23 - 5 問 23 - 1 で「ウ」から「ケ」のいずれかに回答した方にうかがいます。  
 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください。

- |                              |              |
|------------------------------|--------------|
| 1. できれば仕事を休んで看たい _____ 日---- | ▶ 【問 24 へ】   |
| 2. 休んで看ることは非常に難しい ----▶      | ▶ 【問 23-6 へ】 |

問 23 - 6 問 23 - 5 で「2. 休んで看ることは考えられない」に をつけた方にうかがいます。そう  
思われる理由について当てはまる番号すべてに をつけてください。

- |                      |                  |
|----------------------|------------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 2. 自営業なので休めない    |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない   | 4. その他 ( _____ ) |

**宛名のお子さんの不規則の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。**

問 24 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で不規則に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も数字でご記入ください。

利用している事業・日数（年間）	日
1. 一時預かり （私用など理由を問わずに保育所（園）などで一時的に子どもを保育する事業）	日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長預かる事業のうち不規則に利用する場合のみ）	日
3. ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）	日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）	日
5. ベビーシッター	日
6. その他 ( _____ )	日
7. 利用していない	

問 24 - 1 問 24 で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。  
現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

- |                                   |                  |
|-----------------------------------|------------------|
| 1. 特に利用する必要がない                    | 2. 利用したい事業が地域にない |
| 3. 地域の事業の質に不安がある                  |                  |
| 4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない |                  |
| 5. 利用料がかかる・高い                     | 6. 利用料がわからない     |
| 7. 自分が事業の対象者になるのかわからない            |                  |
| 8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない            |                  |
| 9. その他 ( _____ )                  |                  |

問 25 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を数字でご記入ください。）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	日
ア 私用(買物, 子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等, リフレッシュ目的)		日
イ 冠婚葬祭, 学校行事, 子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等		日
ウ 不定期の就労		日
エ その他( )		日
2. 利用する必要はない ---▶ 問 26 へ		日

問 25 - 1 問 25 で「1. 利用したい」に をつけた方にうかがいます。

問 25 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）
2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点等）
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他( )

問 26 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれの日数も数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	泊
	イ 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間, 子どもを保護する事業)	泊
	ウ イ以外の保育事業(認可外保育施設, ベビーシッター等)を利用した	泊
	エ 仕方なく子どもを同行させた	泊
	オ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	泊
	カ その他( )	泊
2. なかった		

問 26 - 1 問 26 で「1. あった ア(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 27 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「留守家庭児童会」の場合には、利用を希望する時間も\_\_\_\_に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください。

「留守家庭児童会」...地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります（利用料については別紙参照）。

1. 自宅	週 ____日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 ____日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 ____日くらい
4. 児童センター	週 ____日くらい
5. 放課後子ども教室 1	週 ____日くらい
6. 留守家庭児童会	週 ____日くらい → 下校時から ____時まで
7. 民間の学童保育	週 ____日くらい → 下校時から ____時まで
8. ファミリー・サポート・センター	週 ____日くらい
9. その他（公民館、公園など）	週 ____日くらい

1 「放課後子ども教室」...地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 28 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「留守家庭児童会」の場合には利用を希望する時間も\_\_\_\_に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください。

だいたいのことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 ____日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 ____日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 ____日くらい
4. 児童センター	週 ____日くらい
5. 放課後子ども教室 1	週 ____日くらい
6. 留守家庭児童会	週 ____日くらい → 下校時から ____時まで
7. 民間の学童保育	週 ____日くらい → 下校時から ____時まで
8. ファミリー・サポート・センター	週 ____日くらい
9. その他（公民館、公園など）	週 ____日くらい

問 29 問 27 または問 28 で「6. 留守家庭児童会」に をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、留守家庭児童会の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに をつけてください。また利用したい時間帯を、 \_\_\_ に(例)09時~18時 のように24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	} 利用したい時間帯
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	} 利用したい時間帯
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

問 30 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の留守家庭児童会の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに をつけてください。また利用したい時間帯を、 \_\_\_ に(例)09時~18時 のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	} 利用したい時間帯
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	



すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について  
うかがいます。

問 31 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに をつけ、該当する\_\_\_\_内に数字をご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親（いずれかに ）	父親（いずれかに ）
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所（園）などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
15. その他（ )

問 31 - 1 子どもが原則1歳（保育所（園）における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 31 - 2 問 31 で「2. 取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。  
育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに をつけてください。

(1) 母親

- |                    |
|--------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した |
| 2. 現在も育児休業中である     |
| 3. 育児休業中に離職した      |

(2) 父親

- |                    |
|--------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した |
| 2. 現在も育児休業中である     |
| 3. 育児休業中に離職した      |

問 31 - 3 問 31 - 2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに をつけてください。年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1。」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1。」を選択してください。

(1) 母親

- |                         |            |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

(2) 父親

- |                         |            |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

問 31 - 4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。\_\_\_に数字でご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間 ___歳 ___ヶ月	希望 ___歳 ___ヶ月
--------------------	---------------

(2) 父親

実際の取得期間 ___歳 ___ヶ月	希望 ___歳 ___ヶ月
--------------------	---------------

問 31 - 5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。\_\_\_に数字でご記入ください。

(1) 母親

___歳 ___ヶ月
------------

(2) 父親

___歳 ___ヶ月
------------

問 31 - 6 問 31 - 4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。  
希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

( 1 ) 「希望」より早く復帰した方 当てはまる番号すべてに をつけてください。

母親

- |                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所（園）に入るため     | 2. 配偶者や家族の希望があったため      |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他（                | ）                       |

父親

- |                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所（園）に入るため     | 2. 配偶者や家族の希望があったため      |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他（                | ）                       |

( 2 ) 「希望」より遅く復帰した方 当てはまる番号すべてに をつけてください。

母親

- |                        |                           |
|------------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所（園）に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため     | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため   |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため  |                           |
| 6. その他（                | ）                         |

父親

- |                        |                           |
|------------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所（園）に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため     | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため   |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため  |                           |
| 6. その他（                | ）                         |

問 31 - 7 問 31 - 2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。  
育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに  
をつけてください。

( 1 ) 母親

- |                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| 1. 短時間勤務制度を利用した | 2. 短時間勤務制度を利用しなかった |
|-----------------|--------------------|

( 2 ) 父親

- |                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| 1. 短時間勤務制度を利用した | 2. 短時間勤務制度を利用しなかった |
|-----------------|--------------------|

問 31 - 8 問 31 - 7 で「2. 短時間勤務制度を利用しなかった」と回答した方にうかがいます。  
短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。当てはまる理由をすべてに をつけてく  
ださい。

( 1 ) 母親

- |                                           |
|-------------------------------------------|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった                |
| 2. 仕事が忙しかった                               |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる             |
| 4. 短時間勤務にすると保育所（園）の入所申請の優先順位が下がる          |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した                |
| 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職した                      |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）          |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった                 |
| 10. その他（ )                                |

( 2 ) 父親

- |                                           |
|-------------------------------------------|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった                |
| 2. 仕事が忙しかった                               |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる             |
| 4. 短時間勤務にすると保育所（園）の入所申請の優先順位が下がる          |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した                |
| 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職した                      |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）          |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった                 |
| 10. その他（ )                                |

問 31 - 9 問 31 - 2 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。  
宛名のお子さんが 1 歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1 歳になるまで育児  
休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても 1 歳になる前に復帰しますか。当  
てはまる番号 1 つに をつけてください。

( 1 ) 母親

- |                       |                  |
|-----------------------|------------------|
| 1. 1 歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1 歳になる前に復帰したい |
|-----------------------|------------------|

( 2 ) 父親

- |                       |                  |
|-----------------------|------------------|
| 1. 1 歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1 歳になる前に復帰したい |
|-----------------------|------------------|

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

すべての方に、認定こども園についてうかがいます。

認定こども園とは、幼稚園、保育所等のうち、保護者が働いている、いないにかかわらず、就学前の子どもを受け入れて、幼児期の学校教育・保育を一体的に提供する機能を備えた施設です。また、すべての子育て家庭を対象に、子育てに関する相談や、親子の集いの場の提供を行うなど、地域における子育て支援を行う機能も持っています。

問 32 認定こども園についてどの程度知っていますか。あてはまる答の番号に1つだけ を付けてください。

1. 認定こども園についてほぼ理解している
2. 認定こども園についてなんとなく知っている
3. 認定こども園について聞いたことがあるが余り知らない
4. 認定こども園について聞いたこともないし、内容も知らない

問 33 認定こども園を整備することによってどのようなことが期待できると思いますか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

1. 親の就労の有無に関わらず同じ施設を利用できる
2. 同じ年齢の子どもに同じ内容の良質な教育・保育の提供ができる
3. 子育て支援の拠点が充実する
4. 0歳～2歳児を受け入れることにより待機児童の解消につながる
5. 3歳～5歳児に認定こども園のカリキュラムによる教育が提供できる
6. 地域の子どもたちが同じ環境で過ごすことができる
7. 個性・独自性のある教育・保育の展開ができる
8. 園児に給食を提供できる
9. 市の財政上効率のよい運営ができる
10. その他 ( )
11. わからない
12. 期待できることはない (理由: )

問 34 認定こども園を整備することに対してどのようなお考えをお持ちですか。最も近い番号1つだけに をつけてください。

1. 積極的に進めてほしい
2. どちらかといえば進めてほしい
3. どちらかといえば進めてほしくない
4. 進めるべきではない
5. わからない

すべての方に、芦屋市の今後の子育て施策についてうかがいます。

問 35 ご自身にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。当てはまる番号に1つだけをつけてください。

- |                   |                              |
|-------------------|------------------------------|
| 1. 楽しいと感じることの方が多い | 2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい |
| 3. つらいと感じることの方が多い | 4. わからない                     |
| 5. その他 ( )        |                              |

問 36 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。それぞれ当てはまる番号すべてにをつけてください。

(1) 子どもに関すること

- |                           |                      |
|---------------------------|----------------------|
| 1. 病気や発育発達に関すること          | 2. 食事や栄養に関すること       |
| 3. 子育て支援サービスのことがよくわからないこと | 4. 子どものしつけに関すること     |
| 5. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと     | 6. 子どもの教育・保育に関すること   |
| 7. 子どもの友だちづきあいに関すること      | 8. 子どもの登所・登園拒否や不登校など |
| 9. 特にない                   | 10. その他 ( )          |

(2) ご自身に関すること

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと          |
| 2. 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと         |
| 3. 子育てが大変なことを、身近な人が理解してくれないこと   |
| 4. ご自身の子育てについて、身近な人の見目が気になること   |
| 5. 子育てに関して話し相手や相談相手がないこと        |
| 6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと |
| 7. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと     |
| 8. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと |
| 9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと            |
| 10. 特にない                        |
| 11. その他 ( )                     |

問 37 芦屋市の子育て支援施策に期待すること・重要だと思うことは何ですか。当てはまる番号に5つまで をつけてください。

1. 子育てに関する相談，情報提供の充実
2. 親子・親同士の交流の場の充実
3. 地域における子どもの居場所の充実
4. 家庭の教育力向上のための学習機会の充実
5. 子どもの発達支援のための健診や訪問，ヘルパー派遣などの充実
6. 次代を担う子どもが家庭や子どもの大切さを学ぶことができる場の充実
7. 子どもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実
8. 児童虐待やいじめ等に対する対策の充実
9. 障がいのある子どもが地域で安心して生活できるよう障がい児施策の充実
10. ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実
11. 教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実
12. 仕事と子育てが両立できるよう就学前施設の箇所数や内容の充実
13. 仕事と子育てが両立できるよう労働時間の改善など，企業や労働者に対する啓発
14. その他（ )

問 38 最後に，今後芦屋市で子育てをしていく上で，安心して楽しく子育てができることや子どもが健やかに成長できるための取り組みについてご意見がございましたら，ご自由にご記入ください。

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

アンケートにご協力いただき，ありがとうございました。